

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 28 年 8 月 24 日

理事長 松山 良一

MICE 誘致アンバサダーを新たに 10 名認定！

(概要)

- 平成 28 年度上期の募集にてMICE誘致アンバサダーを新たに 10 名認定。
- 平成 25 年に観光庁事業としてのプログラムを開始以来、認定されたアンバサダーは累計 39 名。
- 認定に伴い、アンバサダーの皆様の交流の場として、MICEアンバサダーの集いを開催。

○この度、日本政府観光局(JNTO)は、新たに 10 名の方々を、「MICE 誘致アンバサダー」として認定しました。昨年度までに認定したアンバサダーと合わせて合計 39 名になります。今回認定したアンバサダーは 2023 年までに国際会議誘致を予定されている方々で、幅広い分野、地域より選出されました。各分野において、日本は重要な役割を担い、それぞれの国際会議の日本への誘致が期待されています。

※新しく認定されたアンバサダーの方々の詳細については、添付別紙 1 をご確認ください。

○MICE 誘致アンバサダープログラムは、日本の国際会議開催件数の増加や日本国内における国際会議開催の意義に対する理解度の向上、並びに海外における日本のプレゼンス向上を目的としております。日本は 2030 年までに、アジア No.1 の国際会議開催国として不動の地位を築くことを目指しています。しかしながら、最近経済成長著しいアジア諸国は、国際会議の分野でも頭角を表しており、日本と競合することも少なくありません。そのため、日本への国際会議の誘致活動を行い、国内外に強い影響力をもつ方々を「MICE誘致アンバサダー」として認定し、日本国内における国際会議開催の意義についての普及啓発活動に加え、会議開催地としての日本の魅力を海外に向けて発信する広報活動に寄与していただいています。プログラムは平成 25 年に観光庁事業として発足し、平成 27 年よりJNTOが運営を行い、年間上期、下期と二度認定を行っています。

○新しいアンバサダーの認定に伴い、新アンバサダーと、既にアンバサダーとして活躍されている方々との交流の場として「アンバサダーの集い」を 8 月 29 日(月)に開催いたします。集いにおいては、アンバサダープログラムのこれまでの実績の報告や、会議誘致に成功した実例を交え、アンバサダーの皆様に意見交換をしていただく予定です。当日の取材をお待ち申し上げます。

※アンバサダーの集いについての詳細は添付別紙 2 をご確認ください。

(添付)・別紙 1 平成 28 年度上期 MICE 誘致アンバサダー認定者詳細

・別紙 2 「アンバサダーの集い」詳細・取材のご案内



※MICE 誘致アンバサダーロゴ

◆MICE 誘致アンバサダープログラム及び現アンバサダーについては下記 URL をご覧下さい。

http://mice.jnto.go.jp/mice_amb/index.html

■ お問い合わせ先 本件に関するお問い合わせにつきましては、下記担当までご連絡願います。

日本政府観光局 (JNTO) コンベンション誘致部 誘致推進グループ (塩田・直井・石橋)

TEL: 03-3216-2905 FAX: 03-3216-1978 メール: conference_ambassador@jnto.go.jp

【別紙 1】

◆MICE 誘致アンバサダー 認定者 (平成 28 年度上期)

(五十音順、敬称略)

**家 正則 (いえ まさのり)**

国立天文台名誉教授・総合研究大学院大学名誉教授

国立天文台 ハワイ大学研究公社常勤職員、TMT 国際天文台評議員会日本代表

世界の天文学者からきわめて高い評価を得ている“すばる望遠鏡”の建設に構想段階より参画。2006年に距離128.8億光年の最遠方銀河を発見し、世界記録を樹立した。仁科賞、東レ科学技術賞、紫綬褒章、日本学士院賞など受賞(章)多数。

**伊藤 裕 (いとう ひろし)**

慶應義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科 教授

腎臓疾患、メタボリックシンドローム、内分泌・代謝疾患、高血圧症、糖尿病血管合併症、再生医学、抗加齢医学を専門とする。日本内分泌学会、日本高血圧学会、日本心血管内分泌代謝学会、日本臨床分子医学会、日本肥満症治療学会で理事を務める。第5回日本心血管内分泌代謝学会 高峰譲吉研究奨励賞など受賞多数。

**井上 弘士 (いのうえ こうじ)**

九州大学大学院システム情報科学研究院 I&E ビジナリー特別部門 教授

国際共同研究や国際会議を通して、海外の研究者との広いネットワークを保有しており、国内では各種講習会、講演会など社会連携活動を行っている。近年では情報処理学会創立40周年記念論文賞、平成20年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 若手科学者賞を受賞。

**Carninci, Piero (カルニンチ ピエロ)**

国立研究開発法人理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター

機能性ゲノム解析部門副センター長・部門長

イタリア・トリエステ大学大学院において博士号を取得後来日。現在に至るまでゲノムに関する研究に努め、生命科学研究における技術的課題の克服や生命現象の根本問題への挑戦が高く評価され、2014年には Human Genome Organisation (HUGO) より Chen Award of Excellence を受賞。

**北村 喜文 (きたむら よしふみ)**

東北大学 電気通信研究所 教授

インタラクティブコンテンツや3次元ユーザーインターフェース等、コンピュータをはじめとする機械と人との関わりについての研究分野の第一人者。2015年11月に神戸で開催された SIGGRAPH Asia (The 8th SIGGRAPH Conference and Exhibition on Computer Graphics and Interactive Techniques in Asia) では Conference Chair を務めた。ACM SIGGRAPH や SIGCHI、IFIP TC-13 などの日本代表・リエゾンを務めている。

**小林 一哉 (こばやし かずや)**

中央大学 理工学部 電気電子情報通信工学科 教授/工学博士

国際電波科学連合 (URSI) 副事務局長、日本学術会議 URSI 分科会委員長を務める。

本年7月には MMET (電磁界理論における数学的方法に関する国際会議)にて電磁界理論に対し顕著な貢献をした研究者に贈られる「Mykola A.Khizhnyak Award」を受賞。

**竹谷内 啓介 (たけやち けいすけ)**

一般社団法人日本カイロプラクターズ協会会長、東京カイロプラクティック院長

国内で世界保健機関の指針に準拠したカイロプラクティックの臨床・教育・研究の普及活動を行っている。世界カイロプラクティック連合(WFC)アジア地区代表役員、国際カイロプラクティック試験委員会(IBCE)役員、東京カレッジオブカイロプラクティック講師。

**藤原 卓 (ふじわら たく)**

長崎大学医歯薬学総合研究科 小児歯科学分野 教授

小児歯科学、なかでもう蝕の病因論を専門とする。日本小児歯科学会の国際的認知度の向上について、精力的な行動を行っており、2016年5月に東京で開催された第10回アジア小児歯科学会の準備委員長として大会を成功に導く。International Association of Pediatric Dentistry の Board Director、日本小児歯科学会国際渉外委員長。

**山嵜 達也 (やまそば たつや)**

東京大学大学院医学系研究科 外科学専攻 感覚運動機能講座 耳鼻咽喉科学分野 教授

耳科学、聴覚医学、平衡神経科学を専門とする。手術は側頭部頭蓋底手術、人工内耳埋込術、鼓室形成術、あぶみ骨手術、外耳道形成術を専門とする。2019年には APSCI2019(第12回アジア太平洋人工内耳シンポジウム、開催:東京)の会長を務めることが決定している。日本耳鼻咽喉科学会 国際担当理事。アジア太平洋耳鼻咽喉科学会 Board Member 就任。

**吉田 和哉 (よしだ かずや)**

東北大学大学院工学研究科教授、極限ロボティクス国際研究センター センター長

宇宙ロボット工学、ロボットダイナミクスと制御、探査工学、超小型衛星の開発を専門とし、2014年には科学技術分野の文部科学大臣表彰・科学技術賞(研究部門)など、宇宙ロボット研究に関して多くの賞を受賞。2011年より現職、1998年より国際宇宙大学の客員教員も務める。

【別紙 2】

「アンバサダーの集い」の開催について《取材のご案内》

【開催概要】

- 日 時：平成 28 年 8 月 29 日 (月) 18:00~20:30 (受付開始 17:30)
 18:00-19:20 第一部 アンバサダーの集い
 19:25-20:30 第二部 懇親会
- 場 所：ザ・ペニンシュラ東京 3 階 グランドボールルーム
 東京都千代田区有楽町 1-8-1 TEL : 03-6270-2888 (代表)
- 参加者 (予定)
 MICE 誘致アンバサダー、MICE アンバサダー、コンベンションビューロー、観光庁、J N T O

【プログラム】(予定)

第一部 アンバサダーの集い

| 時間 | テーマ | 講演者 |
|-------------|-------------------------|-----------------------|
| 18:00-18:05 | 開会の挨拶 | JNTO 理事長 松山 良一 |
| 18:05-18:10 | 観光庁ご挨拶 | 瓦林康人 審議官 |
| 18:10-18:30 | MICE 誘致アンバサダーのご紹介 | 本年度上期認定 MICE 誘致アンバサダー |
| 18:30-18:50 | MICE 誘致アンバサダープログラムの活動紹介 | JNTO コンベンション誘致部 |
| 18:50-19:10 | 講演 | MICE アンバサダー 浅間 一 氏 |
| 19:10-19:20 | フォトセッション | |

■ 講演について

- 講 師：東京大学大学院工学系研究科精密工学専攻 教授 浅間 一 (あさま はじめ) 氏
 サービスロボティクス、自律分散・空間知能化、移動知・脳内身体表現、サービス工学等の研究に従事。
 日本機械学会船井賞(2009)、日本ロボット学会功労賞 (2013) 等多数受賞。福島原発の廃炉や災害対応のためのロボット技術の活用、社会実装、国際化の活動にも従事している。
- 内 容：第 22 回国際自動制御連盟総会 (IFAC2023) の長期に渡る誘致活動から誘致決定までのご経験をお話いただきます。

■ 取材について

- ・取材をご希望の場合は、以下 URL より取材申込書に必要事項をご記入の上、
8 月 26 日 (金) 12:00 までに、下記お問い合わせ先まで、御連絡下さいますようお願いいたします。
- ・第一部 「アンバサダーの集い」のみ取材が可能です。
- ・取材申込書 URL : http://mice.jnto.go.jp/doc/ambassador/20160829_press_form.xls

日本政府観光局 (JNTO) コンベンション誘致部 誘致推進グループ (塩田・直井・石橋)
 TEL : 03-3216-2905 FAX : 03-3216-1978 メール : conference_ambassador@jnto.go.jp

